

久々利及び周辺の神社・仏閣

H-6 神明神社【大平】

1687年の再建棟札あり。大平の南山中から1959年の伊勢湾台風後、現地に移されました。



E-4 白山神社【丸山】

1667年再建の棟札あり。市内唯一の白山神社で、祭神菊里媛神は縁結びの神です。



D-3 稲荷神社【原見】

1590年再興。石段の損壊により、2023年に神殿を麓に建立しました。



E-4 圓明寺【丸山】

土岐氏三代の廟所(墓)本尊(石地藏1487年)のある真言宗古義派の古刹です。文化財を多数保有します。



D-4 長保寺【元久々利】

長保年間に創建後、土岐久々利氏が菩提寺として再建した、臨済宗妙心寺派の寺院です。三千仏画は市重要文化財です。



D-3 東禅寺【元久々利】

千村氏の菩提寺で代々の墓があります。徳川家康から美濃国に知行所を与えられ、陣屋を当地に構えた木曾一族の千村氏により開山した臨済宗妙心寺派の寺院です。



D-4 友圓寺【元久々利】

千村家2代目の妻が建立した、日蓮宗一致派の寺院です。眼病、授子、安産の仏で日朝様と呼ばれています。



C-6 潮音寺【柿下】

1625年馬場氏が高田の寺を移し潮音寺と改名した、臨済宗妙心寺派の寺院です。山水と石庭があります。



B-3 龍泉寺【羽崎】

1400年頃建立も廃寺され、1645年に再興した、臨済宗妙心寺派の寺院です。仏像5体が市重要文化財です。



A-3 劔宮神社【羽崎】

1670年の再建棟札あり。回り舞台作りの拝殿があります。



B-5 秋葉神社【二野】

ほむすびのかみ 火産靈神を祀り、1792年に原氏が創建しました。拝殿は舞台となっており、以前は回り舞台でした。



F-6 浅間神社【浅間山】

905年に作られたという国内神明帳の正六位高山明神にあたることから、当地方では最古社であることが知られています。



G-3 八劔八幡神社【大萱】

入彦命、入媛命、弟媛命を祀り、「ご隠居さま」と呼ばれる石があります。



D-4 八劔神社【元久々利】

八坂入彦命、入媛命、弟媛命が祭神です。八幡神社の御旅所です。



D-4 八幡神社【元久々利】

五社を合祀した、久々利・羽崎・大森・柿下・小名田の郷社でした。三間流の本殿は古く、県重要文化財です。



C-3 津島神社【酒井】

1666年再建。1874年、津島神社に改称されました。95段程の狭く急な石段があります。



D-3 神明神社【平柴】

1686年の再建棟札あり。元禄年間の銘がある神輿が保存されているという。



C-3 神明神社【我田】

1673年の再建棟札あり。神輿が一台あるという。現在、祭りは我田公民館で行われています。



C-5 熊野神社【柿下】

1624年の棟札あり。1750年銘の石燈籠と180段の階段があります。



B-4 八幡神社【羽崎】

1730年の再建棟札あり。拝殿は舞台作りとなっており、以前は回り舞台でした。花馬、夜祭は無くなりました。



A-3 日吉神社【羽崎】

おおやまのいかみ 大山咋神を祀ります。市重要有形民俗文化財の落とし舞台は大正時代に改修されました。



A-4 天が峰おちよぼ稲荷神社【羽崎】

「千代の八千代に保ち奉れ」と羽崎豪族に伏見稲荷御分霊の賜与が由来です。

